Volume 48
2021 Jan. - Mar.
Serial number 655

第4話

週刊　タバコの正体

イオン従業員　出勤４５分前から喫煙禁止に

１月２５日配信　日テレＮＥＷＳ２４から

イオンは国内のほぼすべての従業員に対し、勤務中だけでなく出勤の45分前から喫煙を禁止することを決めました。 イオンは、勤務時間中を禁煙にするほか、出勤前や休憩から職場に戻る前の45分間もたばこを吸うことを禁止にします。 これは、たばこを吸い終わった後でも喫煙者の息や、髪の毛、衣服などからたばこの成分が出続ける「三次喫煙」によって周囲の人に影響を及ぼすとされているためです。敷地内での喫煙も禁じられているため、1時間の休憩時間内にたばこを吸うことは事実上、難しくなります。 来月末までにイオン・グループの全従業員の9割にあたる45万人が対象になるということです。 イオンでは、従業員の禁煙を支援するため通院治療費の補助や啓発プログラムの実施などを検討しているということです。

PR TIMES サイトから

つい先日、上の記事がインターネットで配信されていました。現在、記事に出ているイオンに限らず勤務中の喫煙を禁止している企業は増えています。2020年2月に帝国データバンクが約1万社に対して行った「企業における喫煙に関する意識調査」によるとグラフのように、26％の企業が全面禁煙を実施しています。つまり1万社のうち2600社以上が全面禁煙なのです。

このように禁煙に取り組む企業が増えているのは、従業員の健康を重視するようになっているからです。左のポスターはニュースに登場したイオングループの健康保険組合が作成したものですが、「イオンは卒煙したいあなたを全力でサポートします」と宣言しています。

「タバコを吸ってはいけません」だけではなく「禁煙できるよう支援しますよ」という企業が増えています。

産業デザイン科　　奥田　恭久

Zero Tobacco Project
In WAKO Since 2005